Express5800/LB300g-SSLアクセラレータライセンス

UL4608-003

セットアップカード

ごあいさつ

　　このたびは、Express5800/LB300g- SSLアクセラレータライセンス（以下、SSLアクセラレータライセンス）をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。

　本書は、お買い上げいただいたセットの内容の確認、セットアップの内容を中心に構成されています。本製品をお使いになる前に、必ずお読みください。

目次

１章　セットアップの準備

本製品は以下によって構成されています。

・Express5800/LB300g-,SSLアクセラレータライセンス　ライセンスシート
・Express5800/LB300g-,SSLアクセラレータライセンス　セットアップカード（本書）
・Express5800/LB300g-,SSLアクセラレータライセンス　ソフトウェアのご使用条件

本製品をご使用になるためには、まず、お手持ちのExpress5800/LB300g以降（以下、LBサーバ本体と略します）に、本製品をセットアップしていただく必要があります。

本製品のセットアップには、以下の環境が必要になります。

(1) LBサーバ本体
(2) LBサーバ本体にブラウザ経由でアクセスできるクライアントPC

※LBサーバ本体へは、Management Consoleを使用してアクセスします。
※ご使用になるブラウザは、Microsoft® Internet Explorer 6.0 sp2およびInternet Explorer 7.0 sp1 以上を推奨します。
※LBサーバ本体には、最新のアップデートモジュールを適用してください。

【LB300g(N8100-1563)をご利用のお客様へ】

LB300gにつきましては、アップデートモジュールRel1.0以降を適用していない状態では、本ライセンスをインストールすることができませんので、必ず事前にアップデートモジュールの適用を行ってください。

アップデートの実施方法は、LBサーバ本体のバックアップDVDに格納されているユーザーズガイドの３章、およびアップデートモジュールに添付されているリリースノートをご覧ください。

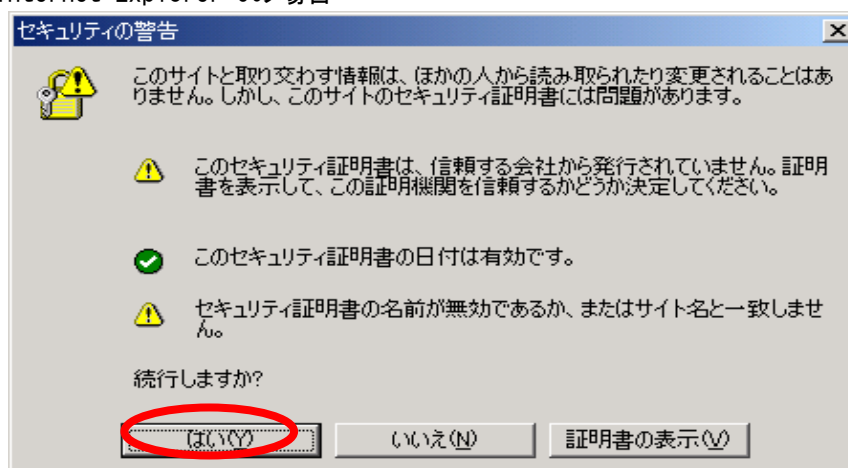
本ライセンスをインストールすることで使用可能になるオプション機能に関するご質問は、LB300gの通常のPPサポートサービスにてお問い合わせいただけます。

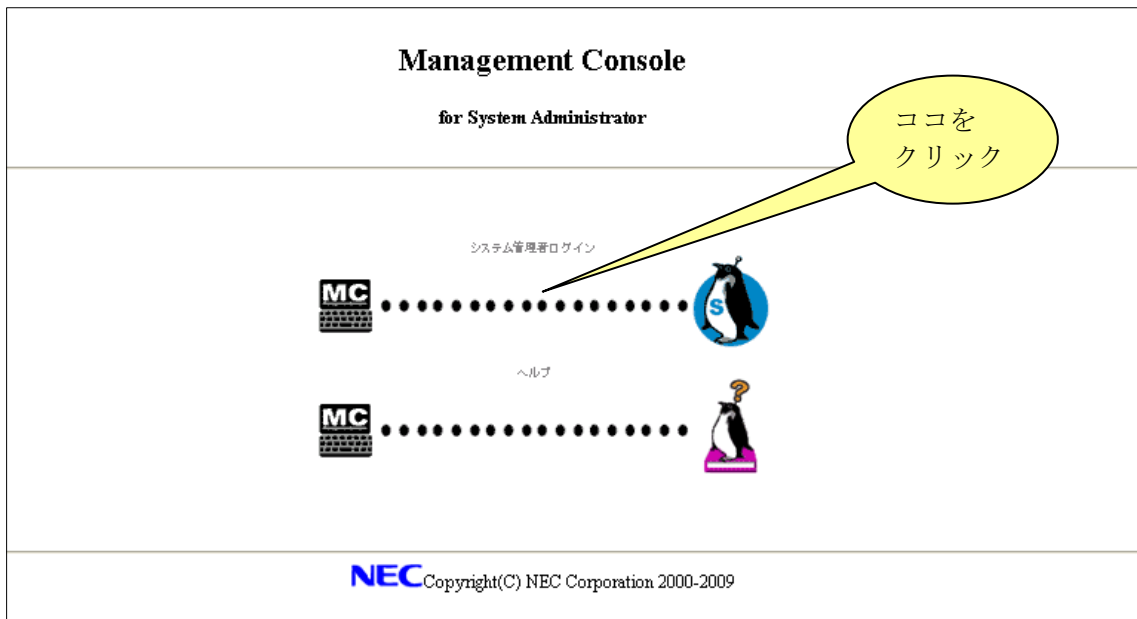
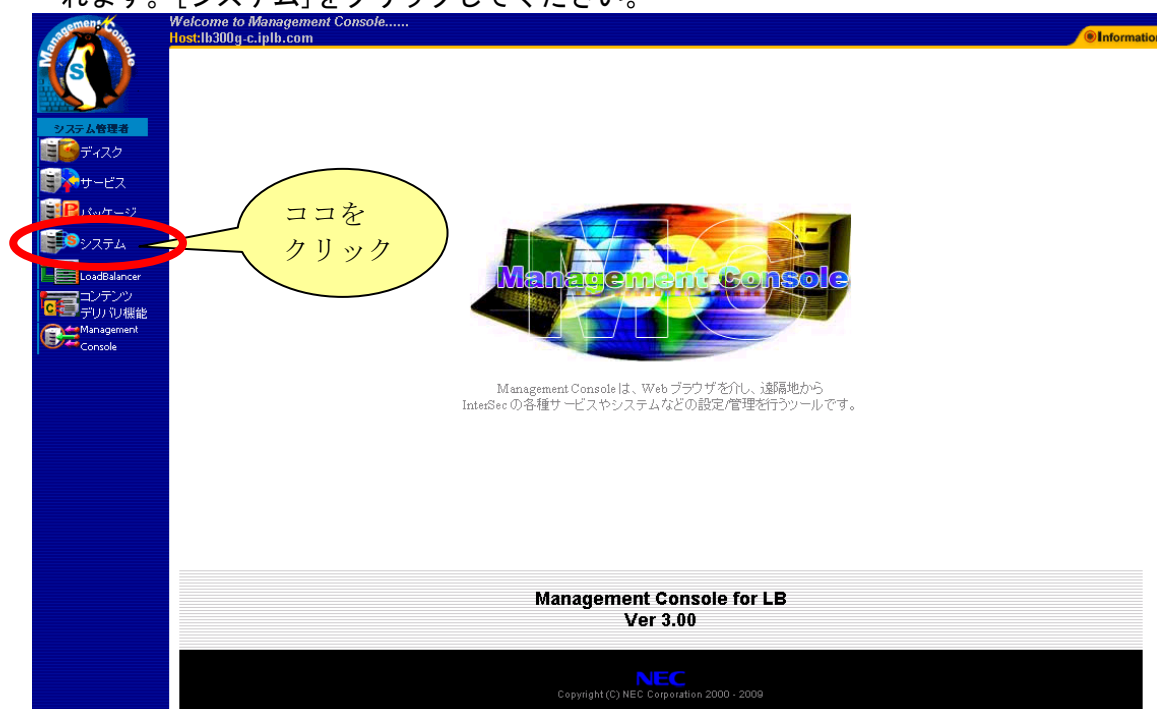
２章　SSLアクセラレータライセンスのインストール方法

この章では本製品のインストール方法を記します。

(1) SSLアクセラレータライセンスを、LBサーバ本体にインストールします。
　ブラウザからManagement Consoleを使ってLBサーバ本体へアクセスします。セキュリティレベルの選択によっては、アクセスすると以下の画面が表示されますので、Internet Explorer 7を利用されている場合は、このサイトの閲覧を[続行する]をクリックしてください。
Internet Explorer 6を利用されている場合は、[はい]をクリックして先に進んでください。

Internet Explorer 7の場合

Internet Explorer 6の場合

「セキュリティの警告」画面は、Management Consoleへのアクセス方法にセキュアな設定(https)でアクセスした時のみ表示されます。httpでアクセスする場合は表示されません。
Management Consoleへのアクセス方法の変更については、LBサーバ本体のユーザーズマニュアル（ソフトウェア編）をご参照ください。

(2) Management Consoleのトップページが表示されます。
[システム管理者ログイン]をクリックして、ログイン画面を表示させてください。

(3) LBサーバ本体にログインするためのダイアログボックスが表示されます。
正しいユーザ名とパスワードを入力してログインしてください。

(4) ログイン完了後、Management Consoleの各種設定を行うためのページが表示されます。[システム]をクリックしてください。

(5) 「システム」画面が表示されます。[ライセンス管理]をクリックしてください。

システム

システム [ヘルプ]

■ システム停止/再起動

システムの停止 | システムの再起動

■ 状態

CPU/メモリ使用状況... | ネットワーク利用状況...
プロセス実行状況... | ネットワーク接続状況...
名前解決診断... | 経路情報...

■ SSLアクセラレータ

SSLアクセラレータ設定...

■ その他

システム... | ログ管理...
AFT/ALB... | LB基本設定...
ネットワーク... | 時刻設定...
バックアップ/リストア... | セキュリティ...
管理者パスワード... | システム起動待ち時間...
ライセンス管理...

ココを
クリック

(6) 「ライセンス管理」画面が表示されます。SSLアクセラレータライセンスの[インストール]をクリックしてください。

(7) 「SSLアクセラレータライセンス」の認証画面が表示されます。本製品に添付された「Express5800/LB300g-, SSLアクセラレータライセンス ライセンスシート」に記載されているライセンス認証番号を入力し、入力内容を確認した後、[認証送信]をクリックしてください。

(8) 「SSLアクセラレータライセンス」のライセンスが正常に認証されると、以下の画面が表示されます。

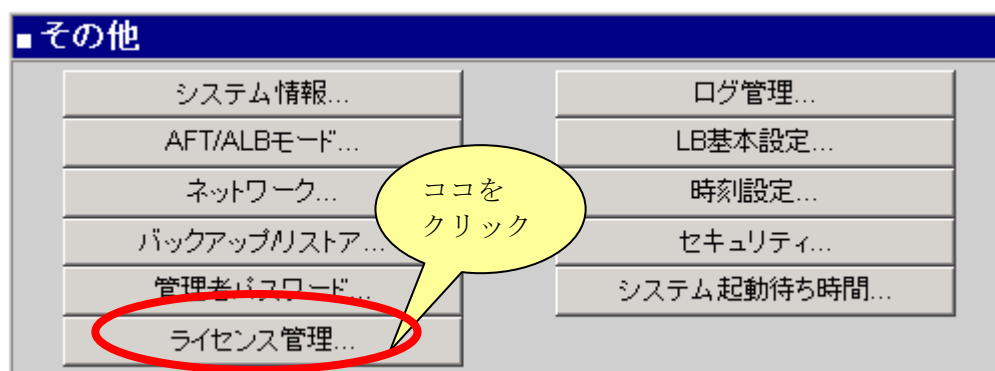
【参考】インストールに失敗した場合は、以下のエラーメッセージが表示されます。[戻る]ボタンを押して、ライセンス認証番号を再度確認して、手順(5)からやり直してください

■ 認証処理失敗

認証番号をもう一度確認してください。

戻る

(9) 以上でインストールは完了です。Management Consoleの ［システム]をクリックして表示される画面の［SSLアクセラレータ設定]ボタンが有効(選択可)になっていることを確認してください。

※SSLアクセラレータライセンスをインストールしていない状態では、[SSLアクセラレータ設定]ボタンはグレーアウトしています。

SSLアクセラレータ機能の詳細については､該当画面のオンラインヘルプをご参照ください。

３章　SSLアクセラレータライセンスのライセンス状況の確認

SSLアクセラレータライセンスのライセンス状況の確認方法について説明します。

(1) インストール方法と同様の手順で、Management Consoleから「システム」画面を開き、[ライセンス管理]をクリックしてください。

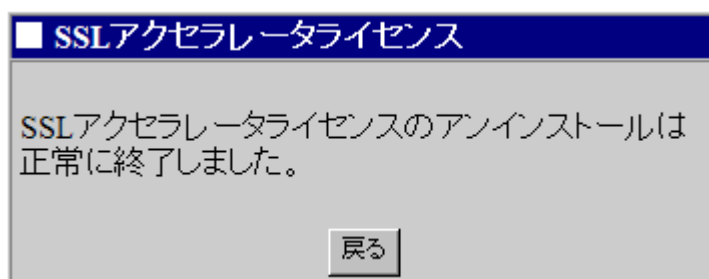
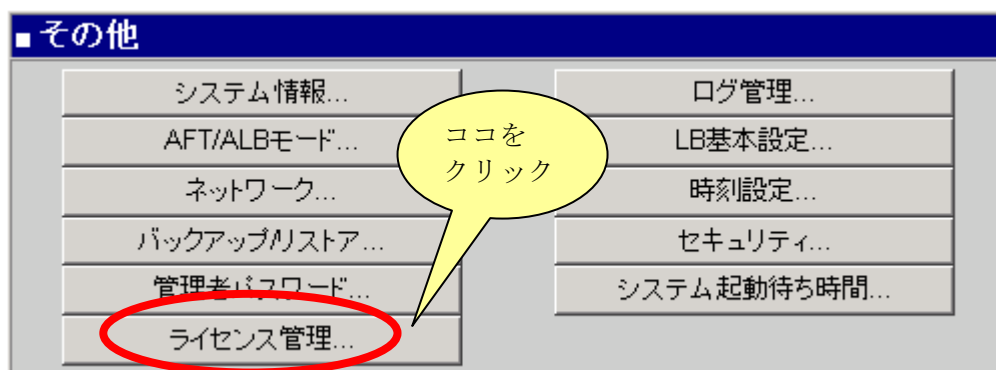
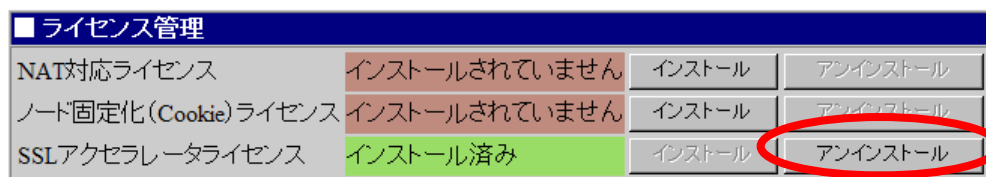
(2) SSLアクセラレータライセンスがインストールされている場合、ライセンスがインストール済みであることが表示されます。以下の表示があれば、インストールが完了していることを表します。

■ ライセンス管理

NAT対応ライセンス	インストールされていません	インストール	アンインストール
ノード固定化(Cookie)ライセンス	インストールされていません	インストール	アンインストール
SSLアクセラレータライセンス	インストール済み	インストール	アンインストール

UL4608-003
856-127703-109-A

４章　SSLアクセラレータライセンスのアンインストール方法

SSLアクセラレータライセンスのアンインストール方法について説明します。

(1) Management Consoleから「システム」画面を開き、[ライセンス管理]をクリックしてください。

(2) SSLアクセラレータライセンスがインストールされている場合、以下の画面が表示されます。

(3) [アンインストール]をクリックすると、以下の画面が表示されアンインストールが完了します。

以上で、アンインストールは完了です。

５章　注意事項

(1) SSL アクセラレータライセンスは、LB サーバ本体 1 台にのみインストール可能です。

(2) LB サーバ本体のユーザーズマニュアル（ソフトウェア編）は、LB サーバ本体に添付されたバックアップ DVD に格納されています。参照方法などの詳細は、LB サーバ本体添付の「はじめにお読み下さい」などをご覧下さい。